

—エンドユーザーである市民との連携をめざして—

水環境NGO・NPO等のご紹介

■特定非営利活動法人 緑の挑戦者

〒463-0003 名古屋市守山区下志段味東新田1324

(株)春水園内

TEL：052-736-5768 FAX：052-736-5768

E-mail：nori-kuno@mue.biglobe.ne.jp

メンバー

理事長 伊藤 健一

理事 大島 満男, 野崎 峰石, 伊藤 優, 林 洋,
久野 格彦 ((社)全国上下水道コンサル
タント協会会員)

監事 鈴木 淑博

概要

「みんなで森を育てよう！」

私たちの命を守る水は森が生み出します。森はたくさんの命の連鎖を育み、大気を浄化し、時をかけてその深い懐に水を蓄え生み出していきます。

今、その森が荒れています。

森づくりはたくさんの時間と労力を要する壮大な挑戦です。樹木の育成環境や光環境を改善する下草刈り、除伐、間伐などの作業は多くの人手を必要としますが過疎化と高齢化が進む山村の人手不足、資金不足は深刻です。何時までもきれいな水を豊かに活かし続けるために、恵みを受ける流域の人びとが、水源の地の人びとと協力して森づくりをする事が求められてい



グリーンスクール事業に参加する子供たち



平成18年、水コン協中部支部創立20周年記念事業として森造りに初参加

ます。

「NPO法人・緑の挑戦者」は、水源の森を育てるために、水源地の人々や町村等と協力して市民の手で森づくりを進めています。

活動内容

1. 水源地訪問

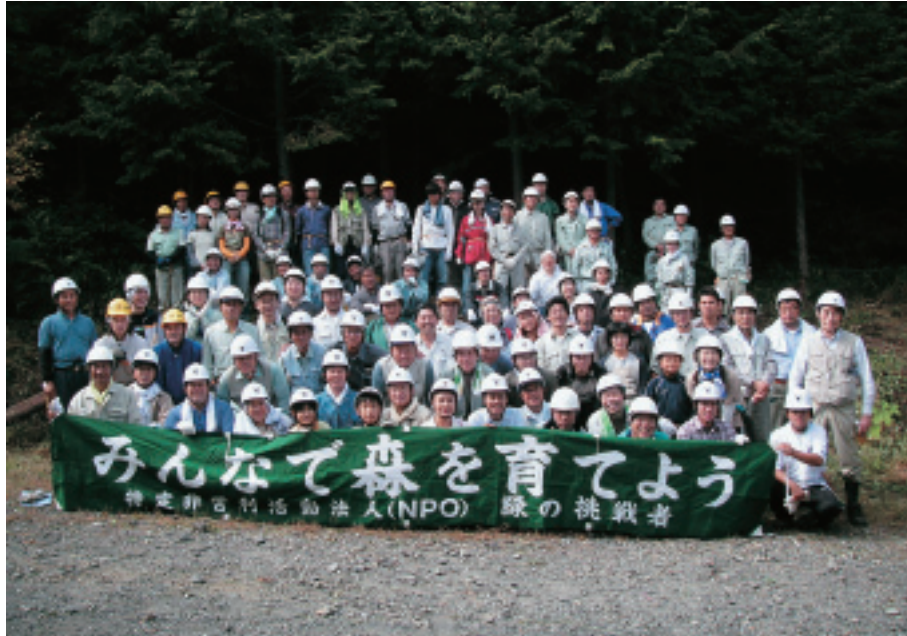
水の恵を受けている流域の人たちが水源地を訪問し、森がきれいな水を生み出す事を実感する事が、「水」と「森」の関係を真に認識する貴重なきっかけになります。豊かな水の恵みには水源地の人々の日頃の努力が欠かせない事を知り「人と自然」「都市と山村」「水源地と下流」の関係を考え、再生につなげる活動です。

2. 森林の現場を学ぶグリーンスクール

山村の人手不足と資金不足で、森林の手入れをする事が困難になり日本の森林環境は悪化の一途を辿っています。次世代を担う若者たちがその現状にふれ、現場で山仕事を体験する事で「生活に欠かせない水は努力無しでは届かない」ことを学びます。さらには地球規模の環境問題にも目を向け、考えるきっかけを提供します。

3. 森づくりへの協力

水源地の人たちは森林保全に懸命の努力を続けてい



長野県木祖村にて行われた「森造り」に参加



手鋸一丁で間伐，玉切りは難儀な作業



楽しみはやっぱりお昼のお弁当



何時まで続くかこの笑顔

ます。流域に住む人たちも水の恵や森林の役割について理解を深め森づくりに協力します。水源の森において、下草刈り，枝打ち，除伐，間伐などの作業を下流域の住民達が水源地の人々と協力して行います。

沿革と実績

平成15年9月に「任意団体・緑の挑戦者」創立総会が行われ特定非営利団体（NPO）の認可に向け準備が始まりました。それと平行して森づくり協力の候補地として木曾川の水源である長野県内の各地と協議を重ねました。平成16年1月にNPOの設立総会が行われ，同年4月にNPOの法人登記が完了。以来，毎年4回の森づくり事業，夏のグリーンスクール開催を主たる活動とし年間延べ300人以上の活動参加者を得ています。

尚，平成18年度からは（社）全国上下水道コンサルタント協会中部支部の会員40名が毎年秋の森づくり作業に参加され水源涵養の協力を頂いています。